

秋季東北地区高校野球12日開幕

光星2回戦から登場

第71回秋季東北地区高校野球大会(12〜17日・秋田市)の組み合わせ抽選会が5日、行われた。青森県勢は、第1代表の八学光星が

2回戦から登場し、専大北(宮手第3)と秋田商(秋田第3)の勝者と対戦。第2代表の弘前東は2回戦で古川(宮城第2)、第3代

表の青森山田は1回戦で大崎中央(宮城第3)とそれぞれ対戦する。来春のセンバツ出場の選考に関わる重要な大会。東

北6県の県大会を勝ち抜いた代表18校が、秋田市のこまちスタジアムとさきがけ八橋球場で激闘を繰り広げる。

第71回秋季東北地区高校野球大会組み合わせ

会場=こまちスタジアム(こ)
さきがけ八橋球場(さ)

秋田修英(秋田①)	13日 8・30さ	}	}
大崎中央(宮城③)	12日10・30こ		
青森山田(青森③)	14日10・00こ	}	}
古川(宮城②)	13日11・00さ		
弘前東(青森②)	16日10・00こ	}	}
盛岡大付(岩手①)	12日13・00こ		
山形城北(山形③)	14日12・30こ	}	}
日大東北(福島②)	12日13・30さ		
酒田南(山形①)	17日10・00こ	}	}
仙台育英(宮城①)	13日 8・30こ		
福島商(福島③)	14日10・00さ	}	}
花巻東(岩手②)	13日11・00こ		
聖光学院(福島①)	16日12・30こ	}	}
羽黒(山形②)	13日13・30さ		
横手(秋田②)	14日12・30さ	}	}
専大北上(岩手③)	12日11・00さ		
秋田商(秋田③)	13日13・30こ	}	}
八学光星(青森①)			

八学光星は3年ぶりに第1代表として出場。今夏の甲子園を経験した武岡龍世、下山昂大らを中心に、中軸の勝負強さが光る。県大会4試合で1失策と、投手を中心にした堅実な守備も持ち味だ。

県大会決勝で八学光星に惜敗した弘前東は、昨秋から主戦を担う澤田吉伸の好投に期待。青森山田は県大会の打率4割超えの強打者、佐々木優征(下長中出)がチームを引っ張る。

(里村静)